



古民家の雰囲気を持った囲炉裏のある部屋は、まるで老舗の高級旅館にきたような気分

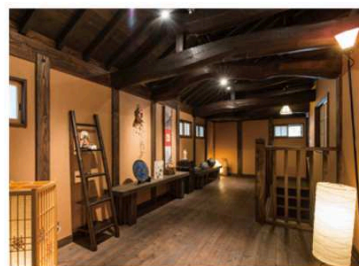


家づくりの  
展示場訪問

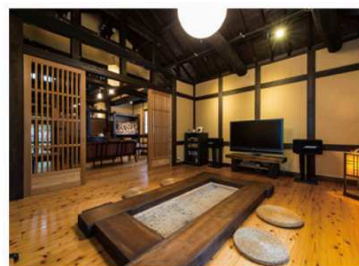
「ハウスランド社」の展示場  
古民家再生モデル住宅『和の家「吉木」』  
古民家を再生する  
ふたつのカタチ

美しい自然が息づく敷地に建つ  
「ハウスランド社」の  
古民家再生モデル住宅「和の家「吉木」」。  
レトロとモダンをコンセプトとする  
現代版の古民家。  
古民家風の家、古民家再生を  
お考えの方はぜひ一度足を運びたい。

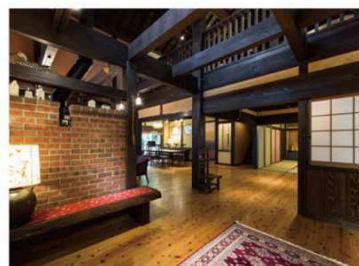
2階部分を天井ごと取り払い、一部を吹き抜けに変更。空間に広がりがあり、しっかりとした梁の存在感が美しい



2階は柔らかい照明の光と木の温もりが感じられ、天井も高いので圧迫感を感じることがない



西洋漆喰の壁と囲炉裏という組み合わせが和モダンな空間を演出



玄関を通過して中に入るとリビングと和室が見渡せて、広さを感じられる造りに

「ハウスランド社」は古民家ばかりを手掛けているわけではない。その多くは、和洋を問わず、様々な施主の想いを形にした新築の注文住宅だ。古民家再生は、同社の知識と技術力の裏付け。そして「若い世代を始め、古い価値感を愛しむ層が家づくりをする際の参考になれば」と、古民家の良さを今に伝えている。

住みやすく居心地抜群  
和風モダンな住空間

もうひとつ、同社が手がけた古民家モデル住宅、「和の家「吉木」」が同じく筑紫野市内にある。  
レトロ・モダンをコンセプトとする「吉木」。懐かしくて穏やか、和の雰囲気はそのままだに、床には木の香あふれる無垢材を用い、壁や断熱材等には最新の機能を持つ自然素材を使用する。



玄関までのアプローチも四季が感じられるシックな佇まい